

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



3/5 男性の料理教室閉講式

「1年間で料理の腕がすごく上がりました!」



- H26年度共同募金B枠配分結果報告
歳末見舞金配分結果
- 地域福祉講座報告「地域の中で、ともに生きる」
- 小地域協議会のページ
 - ・ 東本郷小地域協議会
 - ・ 要援護者見守りネットワーク全体会
- 車椅子の貸し出しについて
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- とまり木の会（家族介護者の会）
- 第三者委員会報告

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>

春だね～、
お花見に出かけよう♪



平成26年度(平成27年度事業)共同募金B枠配分結果報告

配分額 3,125,900円

(単位:円)

	事業名	配分先	本年度配分額
1	独居老人味噌配布事業	大刀洗町連合婦人会	180,000
2	老人クラブ助成金	大刀洗町老人クラブ連合会	100,000
3	老人クラブスポーツ助成金	大刀洗町老人クラブ連合会	100,000
4	身体障害がい者福祉協会助成	大刀洗町身体障害がい者福祉協会	100,000
5	福祉読本配布事業	大刀洗町社会福祉協議会	15,000
6	保育園福祉推進事業	町内保育園	250,000
7	福祉協力校助成事業	町内小・中学校	250,000
8	ミニデイサービス事業	大刀洗町社会福祉協議会	1,270,900
9	社協だより配布	大刀洗町社会福祉協議会	700,000
10	車椅子バスケット大会支援	ひばりカップ運営委員会	50,000
11	母子寡婦福祉会助成事業	大刀洗町母子寡婦福祉会	70,000
12	障がい児を抱える親の会支援	障がい児を抱える親の会	30,000
13	声の広報事業	ナレーションサークル風	10,000
合 計			3,125,900

平成26年度歳末見舞金配分結果

(単位:円)

見舞金配分先	人数	金額	合計
独居老人(平成25年4月1日現在70歳以上の非課税世帯)	162	3,000	486,000
在宅重度心身障がい児	8	3,000	24,000
合 計	170		510,000

地域配分先	件数	金額
障がい者当事者及び家族の会「語ろう会」活動支援	1	30,000
点訳ボランティア「凸凹の会」活動支援	1	18,000
「折り紙サロン」活動支援	1	20,000
子育て支援ボランティア「ちゃお ² 」支援	1	20,000
「いきいき幸せ大刀洗」活動支援	1	25,000
手話サークル「ひばり」活動支援	1	18,000
施設ボランティア「折鶴会」活動支援	1	12,000
「子と親 花花の会」活動支援	1	15,000
子ども見守り隊備品(横断旗)購入補助	1	54,000
年末もちつき支援(各小学校)(平成27年度実施事業)	4	40,000
合 計	12	252,000

ご協力ありがとうございました!

平成26年度地域福祉講座報告

テーマ… 地域の中で、ともに生きる

「障がいを持っていても、みんなと一緒に暮らしたい」

講師：森寛史氏、森拓也氏



今回は、重度の障がいがあり、大刀洗町で1人暮らしをされている森拓也さんと父寛史さんをお招きし、拓也さんが地元の保育園・小学校・中学校に入学された当時のことを振り返りながら、様々なお話をいただきました。

■ 地元の同世代の子どもの出会い

脳性麻痺で生まれた拓也さん。幼い頃から療育機関に通うもなかなか訓練にならなかったが、ある日、ご近所の友だちとの交流の中で意欲や笑顔が生まれたとのこと。父寛史さんは、拓也さんのためにも同世代の子どもの関わりが大切だと感じ、そのことが地元の保育園に入学させるきっかけになったそうです。

■ ともに過ごしたことで生まれつつなごりや周囲の理解

拓也さんが小学校に入学する時、反対運動が起こったという経験も。しかし、周りの子どもたちが拓也さんと学校生活をともにする中で、人を思いやり協力することを学び、心が成長していく様子を見て、保

護者や学校の先生が少しずつ理解・協力を示してくれるように。そのことが何より嬉しく、障がいのある子どもが地域でともに暮らせる社会があたり前になればと感じたそうです。

■ 周りの雰囲気・空気が笑顔や優しさに。1人1人の身近な理解が暮らしやすさに

森さんには、たくさんの人とのつながりの中で、いろいろな葛藤を乗り越えてきたことを、様々なエピソードを交えてお話しいただ



きました。

最後に、「障がいのある方に限らず、高齢者など配慮のいる方が地域で暮らすためには、家族の支えだけでは社会生活の範囲が限られてしまうので、地域の中で支え合いの輪が広がってほしい。そのためにも普段からのご近所同士のつながりが大切」とメッセージをいただきました。拓也さんの笑顔がとても印象的な講座となりました。

アンケートより皆様の声を一部ご紹介します。

・昔の向こう三軒両隣の村々、お互いの助け合いを思い出しました。隣近所で知り合い、話し合うこと、自分たちでできる当たり前のことをやっていたことが大切だと感じました。

・「訓練と言わなくても、同世代の子どもとの交流で意欲を引き出せる」

「失敗しても良い」という周りの温かい雰囲気」「身近にいる友だちが手助けをしてくれる環境」こういったことは、学校だけでなく大人の社会・職場でも大事なことだと思えました。

■ 障がい者相談窓口

社協では、2名の相談員が障がいに関する様々なご相談に応じています。お気軽にご相談ください。

TEL：0942-23-2610

東本郷区小地域協議会

2/18(水)、佐賀県みやき町の「寄り合いステーションさくら坂」に視察研修に行きました。デイサービスの活動を見学し、歌を取り入れた体操の体験や活動内容についての説明をいただきました。認知症の方への対応の仕方や活動の中に笑いや刺激を取り入れることの大切さを学び、ミニデイ活動や地域での人との関わりに活かせる研修となりました。



要援護者見守りネットワーク協議会全体会(2/17)



1年間の見守り活動のまとめとして、全行政区の小地域協議会に関わる役員をお招きした全体会を開催いたしました。

全体会では、見守り活動の状況や、今年の4月から大きく改正される介護保険制度について健康福祉課から説明がありました。

現在、この要援護者見守りネットワーク事業が開始されて5年が経過し、各区の小地域協議会の取り組みも『地域の活動』としての定着が見られています。組織体制や開催頻度、見守り活動の内容など、各区でその地区に合った活動を進めていただいております。生活様式の変化や家族の在り方なども多様化してきていますので、今後必要な方に必要な見守り活動を行うためにも、普段からの生活やミニデイなどの活動の中で気づくことを、小地域協議会や専門機関へつなぐことが大切になってきます。

今後高齢化率は全国的にも上昇していきますし、地域にある課題は高齢者のことだけではなく、障がいのある方や子どものことなど多岐にわたります。安心して今住んでいる地域で暮らし続けていくためにも、住民一人一人のちょっとした気遣いが必要になってきます。

車いすの貸出のご案内

社協では、介護保険の対象にならない方や介護保険申請中の方で、一時的に車いすが必要となった方を対象に、無料で車いすを貸し出しています。

○対象となる方

- ・病気やケガなどで必要となったとき
- ・通院や旅行などの外出で必要となったとき
- ・車いすの給付を受けるまで必要となったとき など

○ご利用にあたって

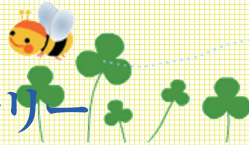
- ・まずは、社会福祉協議会にご相談ください。
- ・社協の窓口において「貸与申請書」を提出していただきます。(その際印鑑をお持ちください。)





笑顔キラキラ☆

ほいくえんフォトギャラリー



2/18 (お箸上手にもてるかな?)
こども「かんたんかんたん」
先生「でも、お箸の持ち方が...」



2/18 クッキーの型抜き
楽しい♪ チョコレート味のクッキー
早く食べたいな～☆

1年間をふりかえって。。

ちょうど1年前の子どもたちと現在の子どもたちの様子を見ているとどのクラスも成長を感じます。

今年度は毎月の季節感ある給食や親子給食、子どもクッキングを中心に力を注いできました。そのおかげで食べることの大切さを知り、こどもたちがいろんな食材に触れたり、味わったり、調理をすることの楽しさ、調理器具の扱い方を学ぶことができました。「保育園でのクッキングを家でもしてみたいよ。包丁の使い方や手際よさに驚きました。」との声を聞いて嬉しく思いました。来年度も「食育」の一つとして続けていきたいと思えます。

一年間ありがとうございました。

大堰保育園



2/3 「悪い鬼!! あつちへいけ～!!
でも、こわいよ～!!!」



鬼ハンバーグ
ほらー。自分で鬼ハンバーグをつく
てみたよ! じょうずでしょ!



2/7 ☆発表会☆
ちびっこももたろうがせいぞろい!!
おに退治にいくぞ～!!「エイエイオ～!!」



2/3 豆まき
「泣き虫鬼はいないかー?」
迫力満点の鬼の登場にみんなビックリ
でした



2/8 リズム遊び(1才児)
♪よちよちアヒルさん～ バランスと
って進みます



3/3 祖父母参観(ひなまつり会)

今年もおしいちゃん、おばあちゃんをお招きして子どもたちの歌や踊りを披露しました。始めは少し照れていた子どもたちでしたが、一緒に手を繋いだり、手遊びや伝承遊びを楽しみました。可愛い孫たちの姿におしいちゃん、おばあちゃんたちは目を細めてにっこり♡子どもたちからのプレゼントにも更ににっこりでしたよ!!

本郷保育園



2/13 つぼみ組(0才児)の部屋で
汽車ポツポ。上手に出来るようになったよ♡



2/20 クッキング
玉葱むくのおもしろ～い!!

ご家族を介護されている方、介護について知りたい方へ

- *悩みやストレスを軽くしたい
- *介護の情報がほしい
- *認知症の家族への接し方を知りたい



家族の介護は悩みやストレスをかかえがちです。とまり木の会は、介護の悩みや困りごとを話したり、専門の人から介護の情報や認知症のことなどを学習したりするサロンです。

現在介護をされている方、これからに備えてお話を聴いてみたい方、いつでも・どなたでも・お気軽にご参加ください。

【開催日】毎月第3火曜日 午前10時～正午

【場 所】ぬくもりの館（役場東側）

日 程	内 容
27年4月	お花見（大堰公園に出かけます）
5月	☆「家族に介護が必要になったら」 講師:包括支援センター
6月	お茶を飲みながらお話ししましょう ～悩み・体験～
7月	☆「認知症のことを知ろう」
8月	お茶を飲みながらお話ししましょう ～悩み・体験～
9月	☆「認知症の人との接し方」
10月	ボランティア体験
11月	施設見学
12月	忘年会（昼食をとりながらゆっくりしましょう）
28年1月	☆「介護者の心の健康」
2月	リフレッシュ ～心を解放しよう～
3月	日帰り旅行（近隣の温泉）

☆印の回は、専門の方から身近で役に立つお話を聞きます。

問合せは **大乃洗町社会福祉協議会 TEL77-4877**

第三者委員会における苦情解決結果のご報告

1月29日（木）、第三者委員会を開催し、平成26年6月から当日までの間で要望等が数件ありましたが、苦情受け付けまでは至らなかったことを報告いたします。

苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

苦情解決責任者	村山真知子（社会福祉協議会 事務局長）	TEL77-4877
	長野 美子（大堰保育園園長）	TEL77-1402
	野田ひとみ（本郷保育園園長）	TEL77-2220
苦情受付担当	池松 昌亀（社会福祉協議会 福祉活動専門員）	TEL77-4877
	松熊 美紀（大堰保育園 主任保育士）	TEL77-1402
	嶋田 美子（本郷保育園 主任保育士）	TEL77-2220
第三者委員	林 安重（社会福祉協議会 評議員）	TEL77-1044
	平城 悦子（主任児童委員）	TEL77-0158
	棚町マチ子（民生委員児童委員）	TEL77-0783

（任期：平成25年4月1日～平成27年3月31日）